



令和5年1月31日

報道関係者各位

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学

令和4年度フードバレーとかち人材育成事業
特別講習「AI活用セミナー（アドバンス実習編）」開催のご案内

帯広畜産大学と帯広市は、平成24年度からフードバレーとかち人材育成事業を共同事業として実施しています。

この度、特別講習として「AI活用セミナー（アドバンス実習編）」を開催いたします。今回は、昨年実施したAI基礎知識アドバンス編の継続セミナーとして、AIを用いた画像学習について、実習を通してプログラム作りを行います。

つきましては、下記のとおり実施いたしますので、取材及び周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

日 時：令和5年2月13日（月）14:00～16:30

会 場：帯広畜産大学 農学情報基盤センター 第1実習室（帯広市稲田町西2線11番地）

講 師：NTT東日本 ビジネス開発本部 第四部門

グループ開発支援担当部長 河添 裕介 氏

グループ開発支援担当 笠間 康介 氏

グループ開発支援担当 川田 創士 氏

内 容：AI（人工知能）の基礎知識や牛の種類識別などを事例に画像解析AI技術について復習したのち、簡易なツールを用いて牛の耳標検出をする画像解析AIを実際に作成するなどして、農畜産業における具体的なAI導入事例を通して理解を深める。

受 講 料：無料

定 員：20～30名

締 切：令和5年2月9日（木）正午必着

応募方法：本事業ホームページに掲載した申込書に必要事項を記入し、FAX またはメールでお送りいただくか、参加申し込みフォームよりご登録ください。

応募情報は、以下のURLまたは二次元コードよりご覧ください。

<https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/>



主 催：帯広市・帯広畜産大学

【お問い合わせ先】

国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学産学連携センター内
フードバレーとかち人材育成事業事務局
(担当：藤倉・和知)

E-mail：f-jinzai@obihiro.ac.jp

TEL 0155-49-5773 FAX：0155-49-5775



AI活用セミナー（アドバンス実習編）のご案内

今年度の特別講習では、昨年引き続きAI（人工知能）の活用に関するセミナーを開催いたします。今回は、昨年実施したAI基礎知識アドバンス編の継続セミナーとして、AIを用いた画像学習について、実習を通してプログラム作りを行います。

日時：令和5年2月13日（月）14:00～16:30

場所：帯広畜産大学 農学情報基盤センター第1実習室

- 講師：NTT東日本 ビジネス開発本部 第四部門
 グループ開発支援担当部長 河添 裕介 氏
 グループ開発支援担当 笠間 康介 氏
 グループ開発支援担当 川田 創士 氏



- 講師紹介：NTT東日本では、データサイエンティストチームを立ち上げ、画像解析AIのプロジェクトを推進しています。映像解析による農地等の災害時の被害状況把握や画像による食肉・魚介類等の状態識別に取り組んでおります。
- 内容：AI（人工知能）の基礎知識や牛の種類識別などを事例に画像解析AI技術について復習したのち、簡易なツールを用いて牛の耳標検出をする画像解析AIを実際に作成するなどして、農畜産業における具体的なAI導入事例を通して理解を深める。

- 受講料：無料
- 定員：20～30名
- 主催：帯広市・帯広畜産大学
- 申込方法：申込書をFAXまたはメールでお送りいただくか、参加申し込みフォームよりご登録ください。

<https://forms.gle/Bf5sD8zLgGCQcc2D8>



フードバレーとかち人材育成事業 特別講習 AIセミナー（アドバンス実習編）参加申込書

お申し込み先：FAX：0155-49-5775 E-mail：f-jinzai@obihiro.ac.jp

申込期限：2月9日（木）正午必着

ふりがな 申込者氏名			
ご職業 (所属機関名)			
連絡先住所	〒		
TEL		メールアドレス	
受講目的			

※個人情報の取り扱いについて、次の事項に同意いただける場合 にレ点をご記入ください。

講師に所属機関及び氏名を提供することに同意します。

【個人情報の取扱いについて】

- 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人北海道国立大学機構保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- お申込み時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、本学リカレント教育の案内業務を行うためのみ利用します。
- セミナー等をより効果的にするために、講師へ所属機関・氏名を提供することがあります。